

第1回開催日

2019年2月4日(月)

14:00~16:00 (開場:13:00)

ゼロ会議



Special Talk

「子どもたちの命を守るために」

一般財団法人児童虐待防止機構
オレンジCAPO 理事長
島田妙子 氏(ゼロ会議委員)

2021年に大阪府で
児童虐待死を0人
にするプロジェクト

府民みんなが親の相談にのれるように。

<https://www.ikuhaku.com/zero/>

Facebook <https://www.facebook.com/zerokaigi/> アカウント:@zerokaigi

大 阪府の児童虐待による死亡児童数は平成29年で7人。全国でワースト1。
虐待死を防止するには、私たち民間の中での親への声掛けや、知識を学んで
サポートすることが大切です。

ゼロ会議に参加して、大阪府民のすべての大人が親の悩み・不安を解決する方法を知り、
あなたの身近なママ・パパに寄り添える人になりませんか。

「1人の100歩より100人の1歩」が児童虐待死をゼロにすると信じています。



参加申込方法: WEBにて事前登録 <https://www.ikuhaku.com/zero/>

申込締切日: 2019年1月28日(月)

参加募集人数: 先着800名 参加費: 無料(寄付BOXを設置)

参加資格: 子育て中のお母さん、お父さんを見守ろうという想いのある方
(経験、年代問わず、想いのある方であればどなたでもご参加ください)



場所 エル・シアター
大阪府大阪市中央区北浜東3-14

主催: ゼロ会議委員会 Flyer Design: Fancs & Co.
お問い合わせ先: ゼロ会議運営事務局 (日本子育て制度機構内)
TEL: 06-6282-7815 (平日10時~19時対応)

30の民間支援団体から発足

ゼロ会議は、30の民間の子育て支援団体が集まり、ボランティアで運営しています。目黒区の5歳児女児虐待事件より、警察と児童相談所の連携や厳罰化が進んでいます。残念ながら子どもに関する悲しいニュースは減る傾向にありません。センセーショナルなニュースには「鬼親」「鬼畜」という文字が並びますが、実は嬉々として虐待を行う親は稀で、大抵の親は愛情と責任にまみれながら事件に発展していきます。法や厳罰の前に、民間での親のサポートが最重要だと私たちは現場で思うようになりました。



親を元気に。みんなで、いっしょに。

虐待死を無くすには、サポートすべきは親。昔に比べ、子どもを見る目が少なくなったと言われますが、それは親にも言えることです。地域の繋がりの希薄化、核家族化、離婚の増加。親自身の不安や、悩みの相談を身近に受ける人が激減しています。疲れた心、クタクタになった体では行政へ相談することもできません。そういう親を私たちは沢山見えました。ゼロ会議に参加していただいた方は、ゼロ会議メンバーとして、身近なお母さん、お父さんの声を聞いて、行政窓口や私たちに繋げていただけませんか。親の日常生活導線上に、相談できるゼロ会議メンバーがいて欲しいと願っています。

ゼロ会議メンバーに、きくでマーク

ゼロ会議に参加していただいた方はゼロ会議メンバーとして、きくでマークを使うことができます。このマークは、「お母さん、お父さん、話きくで」という宣言です。社内や店頭、また身に付けることで親が話すきっかけを作ります。ホームページ、名刺、パンフレットなどゼロ会議の主旨をご理解いただける方はご自由にお使いください。活発に広めたいので商用も問いません。



[第1回 ゼロ会議のプログラム]

- 【第1部】 ゼロ会議プログラム ・子育て世帯の現状 ・悩みを解決する知識 ・話の聞き方
- 【第2部】 Special Talk

場 所： エル・シアター 大阪府大阪市中央区北浜東3-14
交 通： 京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ300m
京阪・地下鉄堺筋線「北浜駅」より東へ500m
駐車場： 有料駐車場有（66台・車高2m迄）

- ・お子さんを連れての来場も可能です。
- ・親子スペースをご用意しています。

